

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 3 月 4 日 (2021.3.4)

【公表番号】特表 2020-506180 (P2020-506180A)

【公表日】令和 2 年 2 月 27 日 (2020.2.27)

【年通号数】公開・登録公報 2020-008

【出願番号】特願 2019-539974 (P2019-539974)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/12 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/382 (2006.01)

A 6 1 K 31/415 (2006.01)

A 6 1 K 31/4035 (2006.01)

A 6 1 K 31/341 (2006.01)

A 6 1 K 31/145 (2006.01)

A 6 1 K 31/517 (2006.01)

A 6 1 K 31/167 (2006.01)

A 6 1 K 31/404 (2006.01)

A 6 1 K 31/4433 (2006.01)

A 6 1 K 31/554 (2006.01)

A 6 1 K 31/277 (2006.01)

A 6 1 K 31/496 (2006.01)

A 6 1 K 31/4184 (2006.01)

A 6 1 K 31/40 (2006.01)

A 6 1 K 31/41 (2006.01)

C 0 7 D 335/06 (2006.01)

C 0 7 D 307/14 (2006.01)

C 0 7 D 239/91 (2006.01)

C 0 7 D 209/68 (2006.01)

C 0 7 D 211/90 (2006.01)

C 0 7 D 281/10 (2006.01)

C 0 7 D 413/04 (2006.01)

C 0 7 D 235/14 (2006.01)

C 0 7 D 295/13 (2006.01)

C 0 7 D 257/04 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/06

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 31/382

A 6 1 K 31/415

A 6 1 K 31/4035

A 6 1 K 31/341

A 6 1 K 31/145

A 6 1 K 31/517

A 6 1 K 31/167

A 6 1 K 31/404

A 6 1 K 31/4433

A 6 1 K 31/554
 A 6 1 K 31/277
 A 6 1 K 31/496
 A 6 1 K 31/4184
 A 6 1 K 31/40
 A 6 1 K 31/41
 C 0 7 D 335/06
 C 0 7 D 307/14
 C 0 7 D 239/91
 C 0 7 D 209/68
 C 0 7 D 211/90
 C 0 7 D 281/10 E
 C 0 7 D 413/04
 C 0 7 D 235/14
 C 0 7 D 295/13
 C 0 7 D 257/04 E

【手続補正書】

【提出日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

医薬組成物であって、

(a) アンジオテンシン II 受容体遮断薬；

(b) 利尿薬；及び

(c) カルシウムチャネル遮断薬

を含み、

ここで、(a)、(b)、及び(c)の各々の投与量は、(a)、(b)、及び(c)の各々に対する最低高血圧症治療量(LHTD)の約40%～約80%であり、ならびに、

医薬組成物は、アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はその薬学的に許容可能な塩、遮断薬又はその薬学的に許容可能な塩、脂質調節薬、血小板機能改变薬、血清ホモシステイン低下剤、又はそれらの組み合わせを本質的に含まない、

医薬組成物。

【請求項 2】

利尿薬はチアジド様利尿薬である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

チアジド様利尿薬は、キネサゾン、クロバミド、クロルサリドン、メフルシド、クロフェナミド、メトラゾン、メチ克蘭、キシパミド、インダパミド、クロレキシロン、フェンキゾン、或いはそれらの薬学的に許容可能な塩又は水和物である、請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

チアジド様利尿薬はインダパミド又はその水和物である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

カルシウムチャネル遮断薬は、アムロジピン、ニフェジピン、ジルチアゼム、ニモジピン、ベラパミル、イスラジピン、フェロジピン、ニカルジピン、ニソルジピン、クレビジ

ピン、ジヒドロピリジン、レルカニジピン、ニトレンジピン、シルニジピン、マニジピン、ミベフラジル、ペプリジル、バルニジピン、ニルバジピン、ガロバミル、リドフラジン、アラニジピン、ドタリジン、ジプロテベリン、或いはそれらの薬学的に許容可能な塩又は水和物である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

カルシウムチャネル遮断薬はベシル酸アムロジピンである、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

アンジオテンシン II 受容体遮断薬は、イルベサルタン、テルミサルタン、バルサルタン、カンデサルタン、エプロサルタン、オルメサルタン、アジルサルタン、ロサルタン、或いはそれらの薬学的に許容可能な塩又は水和物である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

アンジオテンシン II 受容体遮断薬はテルミサルタンである、請求項 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

チアジド様利尿薬はインダパミドであり、インダパミドの投与量は約 0.625 mg である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

カルシウムチャネル遮断薬はベシル酸アムロジピンであり、ベシル酸アムロジピンの投与量は約 1.25 mg である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

アンジオテンシン II 受容体遮断薬はテルミサルタンであり、テルミサルタンの投与量は約 10 mg である、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

アンジオテンシン II 受容体遮断薬はテルミサルタンであり、利尿薬はインダパミドであり、カルシウムチャネル遮断薬はベシル酸アムロジピンである、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

テルミサルタンの投与量は約 8 mg ~ 約 12 mg であり、インダパミドの投与量は約 0.5 mg ~ 約 0.75 mg であり、ベシル酸アムロジピンの投与量は約 1 mg ~ 約 1.5 mg である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

テルミサルタンの投与量は約 10 mg であり、インダパミドの投与量は約 0.625 mg であり、ベシル酸アムロジピンの投与量は約 1.25 mg である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

医薬組成物であって、

(a) テルミサルタン；

(b) チアジド様利尿薬；及び

(c) カルシウムチャネル遮断薬

を含み、

ここで、(a)、(b)、及び(c)の各々の投与量は、(a)、(b)、及び(c)の各々に対する最低高血圧症治療量(LHTD)の約80%~約150%であり、ならびに、医薬組成物は、アンジオテンシン変換酵素阻害薬又はその薬学的に許容可能な塩、遮断薬又はその薬学的に許容可能な塩、脂質調節薬、血小板機能改変薬、血清ホモステイン低下剤、又はそれらの組み合わせを本質的に含まない、

医薬組成物。

【請求項 16】

チアジド様利尿薬はインダパミドである、請求項 15 に記載の医薬組成物。

【請求項 17】

カルシウムチャネル遮断薬はベシル酸アムロジピンである、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 8】

チアジド様利尿薬はインダパミドであり、インダパミドの投与量は約 1 . 2 5 m g である、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 9】

カルシウムチャネル遮断薬はベシル酸アムロジピンであり、ベシル酸アムロジピンの投与量は約 2 . 5 m g である、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 0】

テルミサルタンの投与量は約 2 0 m g である、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 1】

チアジド様利尿薬はインダパミドであり、カルシウムチャネル遮断薬はベシル酸アムロジピンである、請求項 1 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 2】

テルミサルタンの投与量は約 1 6 m g ~ 約 2 4 m g であり、インダパミドの投与量は約 1 m g ~ 約 1 . 5 m g であり、ベシル酸アムロジピンの投与量は約 2 m g ~ 約 3 m g である、請求項 2 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 3】

テルミサルタンの投与量は約 2 0 m g であり、インダパミドの投与量は約 1 . 2 5 m g であり、ベシル酸アムロジピンの投与量は約 2 . 5 m g である、請求項 2 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 2 4】

高血圧症を処置するための、請求項 1 - 2 3 のいずれか 1 つに記載の医薬組成物の使用

°